



2月3日の立春を過ぎ、暦の上では春ですが、まだまだ寒い日が続いています。
2月は期末テストや受検の勉強で忙しい時期ですね。そのような時は、少しの時間、
図書館で気分転換してみてもはどうでしょうか？
おまちしています！

お知らせ

3学期の図書館の返却終了日は、

9年生 3/6(金)

7・8年生 3/13(金) です

借りたい本は終了日までに返せるように
借りてください。
春休みの貸出はありません。

それまでにたくさん読んでくださいね



とくしゅう 特集!



ほんわかしたい

寒い日におすすめのあたたかい食べ物や雑貨の本、
気持ちがほぐれるような本などを紹介します。

『ナミヤ雑貨店の奇蹟』

東野 圭吾/著 (角川書店(現:KADOKAWA))

翔太・敦也・幸平が忍び込んだ廃屋は、過去と手紙が繋がる不思議な雑貨店でした。店に届いた悩み相談の手紙に、三人は戸惑いながらも店主に成りすまして返事を書きますが……。

2月の図書館

月	火	水	木	金	土	日
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	

●の日に学校司書がきています。

図書館は昼休み開館しています。

●のついている金曜日は

放課後も16時20分まで利用できます。

『かもめ食堂』 群 ようこ/著 (幻冬舎)

フィンランドの
ヘルシンキにひっそりと
あるかもめ食堂は、日本人の
サチエが一人で切り盛りしています。
そこへ「訳あり」の人々が訪れて…。
食堂でのささやかな日常を描いた
物語です。



『きみのことがだいすき』
いぬい さえこ/作・絵 (パイ インターナショナル)

森で暮らす動物たちはどんなお話をしているでしょう。のぞいてみると……。動物たちの言葉があなたの心をほっと温かくしてくれるかもしれません。



『きみのそばにいるよ』も
おすすめですよ！



～今月の図書館～

新しい本も届いています！

- ★『少年とクスノキ』
東野 圭吾/文 よしだ るみ/絵
実業之日本社
- ★『絵画をみる、絵画をなおす保存
修復の世界』
田口 かおり/著 偕成社
- ★『レーエンデ国物語』
多崎 礼/著 講談社

など

今月のコーナー

今月は廊下に「読売中高生新聞」で紹介された本の掲示をしました。

図書館にある本がほとんどですが、ないものは注文しています。



おしえて！ 分類さん



小説を最後まで読み切れないうちに、返却期限が来てしまいます……。



Libnet ©桐原いづみ

もし、続きを読みたいと思ったら、一度返却したあと、別の日にもう一回借りてくださいね。短い期間で読み切れそうな本を探しているということだったら、短編集や作品集はどうでしょう？

図書館統計あれこれ

2025年 年間ベストセラー(トーハン調べ)



1位 『大ピンチずかん』 シリーズ (鈴木のりたけ/作 小学館)

『大ピンチずかん』 『大ピンチずかん2』 『大ピンチずかん3』

2位 『カフネ』 (阿部暁子/著 講談社)

出典：トーハン調べ「2025年 年間ベストセラー」のご案内
(集計期間：2024年11月20日～2025年11月18日)

https://www.tohan.jp/wp/wpcontent/uploads/2025/11/th20251201bestseller_2025y.pdf